

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do											Check			Action					
						事業概要		事業の成果・目標							実績額(見込額)							事業達成度	事業効果	理由	
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算		H29予算				H30予算
乳幼児等医療費助成事業	福祉課	福祉係	S48	—	町内に住民票がある15歳までの子どもの医療費を町が助成	保険外診療分以外の医療費自己負担分を助成	助成件数	件数	144	385	354	400	400	400	国庫支出金	1,698	2,304	1,748	2,500	2,600	2,600	目標を概ね達成	効果があった	医療費負担が減ることにより、生活環境にゆとりが生まれるため	事業の発展
ひとり親家庭等医療費助成事業	福祉課	福祉係	S48		ひとり親家庭等の親。子の医療費の一部を天塩町が助成する。	保険外診療分以外が対象。子どもは医療費自己負担分、母親または父親は入院のみ助成	ひとり親	件数	29	36	31	30	30	30	国庫支出金			2,581				目標を概ね達成	効果があった	医療費負担が減ることにより、生活環境にゆとりが生まれるため	事業の継続
紙おむつ等ごみ指定袋支給事業	福祉課	ふれあい係	28		居宅で紙おむつを使用しているもの及び不要義務者の経済的負担の軽減を図る。	天塩町に住民票を有する、3歳未満、障害者、要介護者であり、在宅で生活しているものに対し、紙おむつを使用している場合、指定袋を支給。対象者に対し、年間60枚を限度として、ごみ袋(20L)を支給。	支給	件数	—	—	101	120	150	250	国庫支出金							目標を概ね達成	相当程度効果があった	初年度は周知が十分でなく、要介護認定されている方の申請が少なかつた。出生予定があるため、今後支給件数は増える見込み	事業の継続
放課後児童保育事業	福祉課	福祉係	H3		仕事などで昼間保護者のいない子どもたちを対象に、放課後に健全に充実した生活が送れるよう遊びの指導や生活の指導、安全管理などを行う。	指導員の保育のもと、遊びと生活の場を提供。年に3回、りょうやしている児童の保護者が話し合う保護者会を開催している。	登録児童	人	34	39	35	40	40	40	国庫支出金	1,300	1,306	1,315	1,315	1,315	目標を概ね達成	効果があった	需要は高い	事業の継続	
地域子育て支援センター事業	福祉課	保育所			子育て家庭等に対する育児不安等についての相談指導及び地域の保育需要に即し、町内の関係機関・団体との連携を図り、育児支援を行う。	・育児不安等についての相談指導 ・子育てサークル等の育成・支援 ・子育てに関する情報を収集し、地域住民に対して広報誌等を通じて周知。									国庫支出金	866	898	420	420	420	目標を概ね達成	効果があった	需要は高い	事業の継続	
健やか親子21てしお応援団	福祉課	福祉係	H13		天塩町の全ての子どもが健やかに育まれ、心豊かに成長することを願い、社会環境の整備や各種支援活動を目的とする。	一次預かりやこども園への送迎、公共団体等の子育て活動に対する子育てボランティア、毎月第3金曜日に行う託児を行っている。	一次預かり	時間	-	19.5	3	15	20	20	国庫支出金							目標を概ね達成	相当程度効果があった	28年度から送迎ボランティアが復活、公共団体の利用もあり。今回は需要が高かつた。	事業の継続
認定こども園運営費	福祉課	保育所	H28		保育所と幼稚園機能の併せ持った施設で、保護者や家族の方が就労、病気の理由により日中監視できない就学前のお子様を保護者に代わって保育士・また、3歳以上5歳以下のお子様で保育を必要としない場合は幼稚園機能を選択できる。	保育所と幼稚園機能の併せ持った施設で、保護者や家族の方が就労、病気の理由により日中監視できない就学前のお子様を保護者に代わって保育士・また、3歳以上5歳以下のお子様で保育を必要としない場合は幼稚園機能を選択できる。	利用者数	人	0	96	96	88	90	90	国庫支出金	1,500						目標を概ね達成	効果があった	需要は高い	事業の継続

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do													Check			Action																																
						事業の目的		事業内容		事業の成果・目標						実績額(見込額)							事業達成度	事業効果	理由																													
						指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H30目標	H31目標	国庫支出金	道支出金	地方債	その他	一般財源	H26決算	H27決算	H28決算					H29予算	H30予算	H31予算																										
	子ども・子育て支援給付事業	福祉課	ふれあい係	H27	—	保育所等において保育サービスを受けるためには、保護者が保育の必要性の認定を受け、その後、希望する保育所と契約する仕組みとなっている。	保育所等において保育サービスを受けるためには、保護者が保育の必要性の認定を受け、その後、希望する保育所と契約する仕組みとなっている。	認定数	件	-	96	96	100	100	100	国庫支出金		3,408	3,527	3,794	3,794	3,794	道支出金		1,704	1,764	1,897	1,897	1,897	地方債						一般財源		51,133	66,368	67,229	67,229	67,229	合計	0	56,245	71,659	72,920	72,920	72,920	目標を概ね達成	効果があった	共働きの家庭が増えたため、保育が必要な子供が増えた。	事業の継続	
	シェアリングエコノミー天塩モデル構築プロジェクト(ランサーズ)	総務課	地方創生係	H28		シェアリングエコノミーの活用で、出産を機に働くことを断念していた女性などを在宅ワークとして働き起し、所得向上、新たな働き方を提供し、町を離れる若者の流出を食い止める。	ICTでの仕事等の仲介を行う「ランサーズ」と提携し、出産を機に働くことを断念していた女性などの在宅ワークの働き起し、介護の隙間時間を活用した在宅ワークによる所得向上を目指す。	在宅ワーカー数	人	—	—	11	10	15	15	国庫支出金	地方創生推進交付金			6,000	3,090	2,500	2,500	道支出金						地方債						一般財源				1,494	3,090	2,500	2,500	合計	0	0	7,494	6,180	5,000	5,000	目標を概ね達成	非常に効果があった	1~3月で約310,000円を稼いだするなど、外貨を得ることができている。受講生は11名いる。	事業の継続
	雄信内へき地保育所経費	福祉課	保育所			保育を必要とする児童の福祉の増進を図るため、雄信内へき地補区所を設置	保育の必要性の認定を受けた児童に対し行う。	利用者数	人		11	9		4	4	国庫支出金		800					道支出金						地方債						一般財源	使用料等	1,000		3,277	2,724	2,724	2,724	合計	2,306	2,582	3,277	3,733	3,783	3,783	目標を概ね達成	効果があった	需要はある	事業の継続	
																国庫支出金							国庫支出金						地方債						一般財源							合計	0	0	0	0	0	0						
																国庫支出金							道支出金						地方債						一般財源							合計	0	0	0	0	0	0						
																国庫支出金							道支出金						地方債						一般財源							合計	0	0	0	0	0	0						
																国庫支出金							道支出金						地方債						一般財源							合計	0	0	0	0	0	0						

平成28年度 天塩町総合戦略事業評価シート

【基本目標】若者が将来に希望もてる環境への創造									
数値目標	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	見込値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)	
1	合計特殊出生率	—	1.51	1.8	1.14	2.21	1.18	1.50	1.80
2	総人口に占める20～49歳の女性の割合	%	12.9	15	13.06	13.09	13.38	14.00	15.00

重点プロジェクト 4 子どもたちの学力と体力の向上及び道立天塩高等学校の魅力発信								
項目	単位	基準値 (H26)	KPI (H31)	実績値 (H27)	実績値 (H28)	見込値 (H29)	見込値 (H30)	見込値 (H31)
① 全国体力テスト	—	—	全道クラス上位	全道平気並	全道平気並	全道平気並	全道平気並	全道クラス上位
② 全国学力テスト	—	—	全道クラス上位	全道平気並	全道平気並	全道平気並	全道平気並	全道クラス上位
③ 天塩高等学校の存続	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口	1学年2間口

主要施策	
1) 小中高生のまちづくりの参加奨励	
2) サポート学習の充実	
3) 小中学生に係る支援の充実	
4) 運動能力を高める指導員の育成	
5) 天塩高等学校に係る支援の充実	
6) 下宿等の確保	
7) 天塩高等学校の魅力発信	
8) 天塩高等学校への直営の提供による学生の確保	
9) 電子図書館の開設	
10) 大型ロボット「Pepper」を活用したプログラミング教育の実施	
11) 英語教育の充実	

特記事項
<p>※事業の問題点や評価等の妥当性、有効性、効率性など</p> <p>○天塩高等学校振興会補助金 天塩高校を卒業した有望な人材が地元就職先が少ないことから流出することが多い。</p> <p>○天塩高校通学対策事業 町・学校が連携し、近隣町村にある中学校への勧誘を行っている。</p> <p>○教育支援員設置経費 通学路における学級運営上、個々の児童の学力に差があることは当たり前であるが、進級・進学する上で必要な学力を身につけさせ、社会的秩序を学び人間形成を図るために数値には表せない支援を講じていかなければならない。</p> <p>○小学校図書館図書整備経費 児童への教育的配慮を要するとともに情報教育の一端を担うことから、図書選定は学校内で検討・選定を行い、現に必要とされるものを選択してもらっている。</p> <p>○小学校教育支援事業 小中学校から教育支援に対する意見を聴取し、教材支援への効果・有益性を協議するとともに、教育委員会により内容を精査、保護者から意見を聴取し立案した。事業効果の検証を行いつつ、内容を精査していく。</p>

施策	事業名	担当課名	担当係名	開始年度	終了年度	Plan・Do											Check			Action														
						事業の概要		事業の成果・目標						実績額(見込額)							評価													
						事業の目的	事業内容	指標名	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標	H30目標	H31目標	財源	H26決算	H27決算	H28決算		H29予算	H30予算	H31予算	事業達成度	事業効果	理由								
	小学校学習サポート推進委員会補助	教育委員会	学校教育係			長期休暇期間において、補充的な学習サポートの充実を図ることを目的とし、「学習サポート教室」を実施する。	夏休み：天塩小・啓徳小・天塩中 冬休み：天塩小・天塩中 3～5日間開催。 学校サポーター派遣事業を活用し、高校生・大学生の派遣いただいている。	実施回数	回	2	2	2	2	2	2	2	2	2	国庫支出金											目標を概ね達成	効果があった	学力向上に直接つながっているとは言えないが、参加する児童生徒が多いことから、勉強に対して意欲的になっていると考えられる。	事業の発展	
	小学校英語指導助手配置事業	教育委員会	学校教育係			国際化の発展と諸外国との信頼関係を増進し、外国語教育の充実を図り、地域レベルでの国際交流の発展と国際理解に関する学習の一端として外国語会話等を取り入れており、日本語以外の言語を勉強し、身につけていくこと。	ケン・マンゼル氏を英語指導助手として招き、外国語会話の時間において、小学校制では英語に関する基礎・基本を学ぶ際にネイティブな英語を聞く機会を設け、聞く力を養い、学習活動につなげている。	指導者数	人	1	1	1	1	1	1	1	1	1	国庫支出金												目標を概ね達成	相当程度効果があった	小学校の早い段階よりネイティブな英語に接触できる機会を作り、慣れ親しむことができている。	事業の継続
	中学校英語指導助手手配事業	教育委員会	学校教育係			国際化の発展と諸外国との信頼関係を増進し、外国語教育の充実を図り、地域レベルでの国際交流の発展と国際理解に関する学習の一端として外国語会話等を取り入れており、日本語以外の言語を勉強し、身につけていくこと。	ケン・マンゼル氏を英語指導助手として招き、外国語会話の時間において、ネイティブな英語を聞く機会を設け、聞く力を養い、学習活動につなげている。	指導者数	人	1	1	1	1	1	1	1	1	1	国庫支出金												目標を概ね達成	相当程度効果があった	教員と指導助手とのチーム・ティーチングにより、英語が堪能である外部人材を活用し、英語の指導を行う際には専門性の高い指導を施すことが可能となっている。	事業の継続

